

本日ここに、平成28年6月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には、時節柄ご多用にもかかわらず、ご出席をいただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なるご高配とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当町におきましては、千葉大学の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の重点モデル地域となり、旧光町商工会館を「横芝光町ローカルハブ」として新たに整備し運用が開始されました。

ローカルハブは、千葉大学の地方創生推進の拠点としての機能を備え、地域コーディネーター4名が交代で常駐するものであります。

今後、鈴木シティマネージャーと地域コーディネーターが中心となり、町内企業と千葉大学の持っている知識や技術を組み合わせた、新しい事業形態の創出や地域が求める人材の養成などの地方創生推進事業を展開していただけるものと大きな期待を寄せるものであります。

それでは、議会開会に当たり、現在の町の動き等諸般のご報告を申し上げます。

はじめに、5月末日をもって出納を閉鎖いたしました平成27年度の各会計の現時点での決算概要について、ご報告申し上げます。

【一般会計】

はじめに、一般会計の決算見込みについてであります。歳入総額は11億7,280万円、歳出総額は11億2,310万円で、形式収支では4億6,970万円の黒字となる見込みです。このうち、繰越明許費としての今年度への繰越財源4,756万円を差し引いた4億2,200万円余りが実質的な剰余金として今年度への繰越金となると見込んでいます。

また、平成27年度の町債借入額は、合併特例債と臨時財政対策債を中心に16億1,790万円の借り入れを行い、27年度末の町債残高は12億8,371万円となる見込みであります。一方、一般会計に属する基金残高は35億4,255万円となる見込みで、主なものは財政調整基金2億2,455万円、公共施設総合管理基金3億7,295万円、地域振興基金2億9,177万円となっています。

【国民健康保険特別会計】

続いて、国民健康保険特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は前年度と比較して3億6,805万円増額の39億6,278万

円、歳出総額は3億9,186万円増額の38億9,013万円で、形式収支では7,265万円程度の黒字となる見込みです。しかしながら、単年度収支は依然として赤字の見込みであります。

【後期高齢者医療特別会計】

次に、後期高齢者医療特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は前年度と比較して953万円増額の2億3,396万円、歳出総額は1,213万円増額の2億3,347万円で、形式収支は49万円程度の黒字となる見込みであります。

【介護保険特別会計】

続いて、介護保険特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額が21億3,274万円、歳出総額は19億2,736万円で、形式収支では2億538万円程度が、今年度へ繰越しとなる見込みであります。

【農業集落排水事業特別会計】

次に、農業集落排水事業特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は5,518万円、歳出総額は5,360万円で、形式収支では158万円程度の黒字となる見込みであります。

【食肉センター特別会計】

続いて、東陽食肉センター特別会計の決算見込みについてであります。歳入総額は2億5,973万円、歳出総額は2億1,925万円で、形式収支では、4,048万円程度の黒字となる見込みであります。

【東陽病院事業会計】

次に、東陽病院事業会計の決算見込みについてであります。患者数につきましては、入院が延べ2万3,040人で、病床利用率は63.0パーセントで、外来は延べ4万1,665人であり、前年度と比較しますと入院、外来ともに増加いたしました。

続いて収支状況についてであります。病院運営に係る収益的収入は13億4,675万円で、収益的支出は13億3,982万円で、収支差し引きでは693万円の黒字となりました。次に、資本的収入は1億2,803万円で、医療機器購入等を主とした資本的支出は2億1,797万円となり、収支差し引きで不足する8,994万円は留保資金で補填することといたしました。

平成27年度は、入院患者数、手術件数の増加による医業収益が増収となりましたが、医師、看護師確保のため人件費や先行投資として奨学金の貸付人数を拡大したことから、支出も増加しております。

以上、平成27年度の各会計の決算見込みにつきまして、現時点での概要を申し述べさせていただきました。

続きまして、平成28年度の主な事業のうち、本議会で改めてご報告申し上げる必要のある事業等について、述べさせていただきます。

【環境防災課】

はじめに、環境関係事業についてであります。5月29日の日曜日に行いました「町内一日清掃」は、大変多くの町民の皆様にご協力をいただき実施することができました。

また、6月12日の日曜日には「栗山川周辺環境ボランティア」活動として、町民の皆様や各種団体の参加をいただき、堤防の草刈作業やポイ捨てゴミの回収作業を予定しております。

【産業振興課】

続いて、農業行政関係事業についてであります。地方創生事業の基本目標である「産業を振興し安定した雇用を創出する」ため、基幹産業である農業の強化として、担い手となる新規就農者支援及び農業経営体支援を図るため、専門家による相談・指導体制の整備を進めております。また、新規雇用を創出する農業経営体への助成をすべく要綱の整備を進めております。

次に、商工観光関係事業についてであります。産直交流施設事業につきましては、基本計画検討委員会が発足し、5月17日に第1回目の検討委員会が開催され、委員19名を委嘱し、委員長・副委員長が選任されました。

今後は、基本計画策定スケジュールに基づき、施設計画・土地利用計画・運営計画等を検討し、基本計画の策定に向け取り組んでまいります。

続いて、夏期観光事業についてですが、7月3日の日曜日には「海岸クリーン大作戦」として町民のみなさまやボランティア関係団体、町内事業所等に呼びかけ、海岸清掃を予定しておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

また、木戸浜海岸につきましては、不適當との調査報告を受け、今年も海水浴場の開設を断念いたしました。

【福祉課】

次に、福祉関係事業についてであります。臨時福祉給付金が支給されることとなり、9月下旬からの申請受付開始に向け準備を進めております。

また、今年度は障害・遺族年金受給者向け給付金が新たに支給されます。

が、同時期に実施する予定です。なお、給付費等に係る所要の補正予算を本議会に提案させていただきましたので、よろしくお願い申し上げます。

【東陽病院】

最後に、東陽病院関係事業についてであります。懸案事項でありました院内診療情報系システム、いわゆる電子カルテシステムを6月から仮稼働いたしました。これにより医療安全対策の充実と、病院利用者の利便性の向上が図られるものと考えております。

以上、各会計の決算見込み並びに現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました。

議員各位には、今後とも、更なるご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。